オーディオ実験室収載

仮想アースの検討(8)(HP 収載) -コンデンサーと抵抗の活用(8)-

1. 始めに

前報(7)に引き続き、Crystal Ep に代えて、コンデンサーを Crystal E に連結する効果を調べます。

2. コンデンサーと抵抗の試聴方法

電解コンデンサー 10000μ F を写真のように Crystal E 連結することを試みました。 これをアナログ再生系のアースポイントに接続します。



試聴は、LINN LP-12 におけるアナログ再生とし、お馴染みのアナログ盤を試聴します。 ドイツグラモフォン 4836926

J.S,バッハ 無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータ ナタン・ミルシュテイン (Vn)

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーベン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ) ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒヤルト・ワーグナー ワルキューレ全曲 ゲオルグ・ショルティ指揮ウイーンフィル

3. コンデンサーと抵抗の試聴結果

Crystal E 単独でも、これまでに報告してきましたようにアナログの魅力を十分に 発揮していますが、さらに電解コンデンサー $10000 \, \mu$ F の上乗せ効果があるかどう

かを Crystal E への連結を付け外しして聴いていきます。

バッハの無伴奏ヴァイオリンソナタ・パルティータは、電解コンデンサー $10000\,\mu\,\mathrm{F}$ を Crystal E に連結しますと、さほど顕著ではありませんが、ヴァイオリンが滑らかになり、余韻が豊かに響くようになってきます。

選帝侯のソナタは、 $Crystal \ E$ 単独でも、アンダのピアノが美しく響きますが、電解コンデンサー $10000\ \mu \ F$ を $Crystal \ E$ に連結しますと、さほど顕著ではありませんが、打鍵の音と余韻の響きが、よりはっきりしてきます。

ワーグナーのワルキューレは、電解コンデンサー $10000\,\mu$ F を Crystal E に連結しますと、さほど顕著ではありませんが、音が緻密になり、空間表現も向上します。以上のように、顕著とは言えませんが、Crystal E に電解コンデンサー $10000\,\mu$ F を連結する効果があることから連結したままとしておきます。

4. まとめ

アナログ再生系において、顕著ではありませんが、電解コンデンサー $10000\,\mu\,\mathrm{F}$ を Crystal E に連結する効果を認めました。

以上